昭和医科大学病院附属東病院

SHOWA Medical University East Hospital

クオリティインディケーター(QI)成果報告 〔眼科〕

指標名

内眼手術後の感染性眼内炎の防止

目標・ゴール

内眼手術での術後完成眼内炎をOにすること

目標・ゴール達成による効果

術後感染性眼内炎という重篤な合併症をなくすことで患者さん の視力予後向上に寄与すると考えられる

目標・ゴールに対する成果の状況



目標・ゴール達成度

※該当項目に☑をつけてください

□S:大幅に目標を上回った □A+:目標を多少上回って達成

☑A :目標を達成

□B+:目標を少し下回った□B:目標を下回った

□C:目標を大幅に下回った

ロー:外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

院内発生の術後感染性眼内炎は発生せず、目標を達成できた。

内眼手術の術後感染性眼内炎の発生率は 0.02~0.05%程度のため、偶発的に少なかった可能性も否定できない。引き続き術後感染性眼内炎の発生数をモニタリングし、術中・術後の感染管理対策実施状況の確認や見直しに役立てていく。